

FMS便り

第5号 ※前回は「第4号」でした。失礼しました。

令和7年8月22日（金）

信州大学教育学部附属松本小学校

凍らない冬？

2学期始業式(8月20日)
校長講話



おはようございます。32日間の夏休みも終わって、今日から2学期のスタートです。今日はみんな大きな病気やけがもなく元気に学校にきてくれてとても良かったです！夏休み中には、あさがおやカボチャもこんなに大きくなりました。みなさんもぐんと大きくたくましくなったようですね。1学期終業式でお話した夏休みにやってほしい4つのこと。夏休み中、どうだったでしょうか。この後、それぞれのクラスで友達や先生方と夏休み中にどんなことがあったかたくさん話をしてくださいね。

先ほど表彰しましたが、吹奏楽部の皆さんはバンドフェスティバルでハートフルフラワー賞を受賞しました。合唱部の皆さんはNHK合唱コンクール中信地区大会で金賞を受賞し、県大会に出場して奨励賞を受賞しました。これまでの練習の成果を存分に発揮して素晴らしい発表ができたことと思います。本当にお疲れ様でした。松本ぼんぼんにわんぱくキッズで出たみなさんも、とても楽しい踊りができていましたね。100人も的人数がいるところは他にはなく、附属松本小の踊りは圧巻でした。

暑い夏ですが、今日はここでちょっと涼しいお話をします。校長先生が生まれた頃は松本も冬はかなり寒くて、浅間温泉の北の方の山にある美鈴湖という湖は冬になると氷が厚く張っていたのでみんなですケートをしていたそうです。校長先生が小学生の頃も田んぼをスケート場にして冬の体育はスケートをやっていた。

昔は松本に
スケート場があった！



昭和48年(1973年)

美鈴湖で
スケートが
できた！



美鈴湖で開催された市民スケート教室。温暖化が進む今日では考えられませんが、当時は美鈴湖が結氷しました。スキーが金持ちの遊びであった時代で、スケートが冬のメインスポーツ。浅間温泉から歩いて来る人もいました。(2月1日) (松本市HPより)

昭和44年(1969年)
附属小の体育の内容
(附属松本小学校60
年史より)

学年	1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
1年	走、跳、投、遊戯、球技、水泳	走、跳、投、遊戯、球技、水泳	走、跳、投、遊戯、球技、水泳	走、跳、投、遊戯、球技、水泳	走、跳、投、遊戯、球技、水泳	走、跳、投、遊戯、球技、水泳
2年	走、跳、投、遊戯、球技、水泳	走、跳、投、遊戯、球技、水泳	走、跳、投、遊戯、球技、水泳	走、跳、投、遊戯、球技、水泳	走、跳、投、遊戯、球技、水泳	走、跳、投、遊戯、球技、水泳
3年	走、跳、投、遊戯、球技、水泳	走、跳、投、遊戯、球技、水泳	走、跳、投、遊戯、球技、水泳	走、跳、投、遊戯、球技、水泳	走、跳、投、遊戯、球技、水泳	走、跳、投、遊戯、球技、水泳
4年	走、跳、投、遊戯、球技、水泳	走、跳、投、遊戯、球技、水泳	走、跳、投、遊戯、球技、水泳	走、跳、投、遊戯、球技、水泳	走、跳、投、遊戯、球技、水泳	走、跳、投、遊戯、球技、水泳
5年	走、跳、投、遊戯、球技、水泳	走、跳、投、遊戯、球技、水泳	走、跳、投、遊戯、球技、水泳	走、跳、投、遊戯、球技、水泳	走、跳、投、遊戯、球技、水泳	走、跳、投、遊戯、球技、水泳
6年	走、跳、投、遊戯、球技、水泳	走、跳、投、遊戯、球技、水泳	走、跳、投、遊戯、球技、水泳	走、跳、投、遊戯、球技、水泳	走、跳、投、遊戯、球技、水泳	走、跳、投、遊戯、球技、水泳

これは昭和44年の附属小の体育の授業の内容です。このころはもう1月にはスケート場がしっかり凍っていてスケートの授業ができるくらいだったんですね。附属小は先ほどの美鈴湖の近くに作られた浅間温泉国際スケートセンターという立派なスケートリンクでスケート教室をやっていました。

もうこのスケートリンクも今はやっていません。昔は寒すぎたので「寒中休業」という1週間くらいの休みもありました。昔は夏もお盆を過ぎればだいぶ涼しかったので夏休みが短かったのかなと思います。浅間温泉にある本郷小では学校の中にスケートリンクを作っていたようですが、今はもう学校でスケート場を作ってスケートをやっている学校はほとんどなくなってしまいました。何でだと思いますか？

そう、もうみんな気付いていると思いますが、昔と比べてかなり気温が高くなってきて、めちゃくちゃ暑くなってきているので、冬になっても昔ほど寒くなくなってきました。スケートができるほど凍らなくなってきましたよ。これを「地球温暖化」と言っています。

地球温暖化（ちきゅうおんだんか）



松本の1年ごとの平均気温の変化を表しているグラフをみると、100年で平均気温が2度も上がってきています。これだけ地球全体が暑くなってしまっているのは、人間が活動することで発生する温室効果ガスというものが昔よりも増えてきてしまっているからです。温室効果ガスは太陽で暖められた赤外線を蓄積・放出する性質を持っており、放出される熱を大気に留めて、温度を上昇させる働きがあります。もしも、大気中に温室効果ガスがなかったとすると、地球の表面温度はマイナス18℃程度になると見積もられています。なので、ちょうどよいくらい温室効果ガスはないとまた困ります。もしこのまま地球温暖化が進んでいったら、みなさんが大人になる20年後くらいにはどんなことになっていると思いますか？温室効果ガスをなるべく出さないようにするために、私達人間にはどんなことができるのか、またみんなで考えていってほしいと思います。

さあ、今日から88日間の長い2学期に突入します。2学期にはいろいろな行事が予定されています。皆さんも2学期はこんなふうに取り組みたいという見通しをもって、ただ何となくやるのではなく、こんなふうに取り組むぞ！という目標や見通しをしっかりと持って実行できるとよいですね。そして、目標に向かって自分自身を高めていってくださいね。終わります。

今日から2学期(88日間)



目標に向かって
見通しをもって
精一杯チャレンジして

実り多い収穫の秋から冬へ

